

保証書

この製品は、厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしたものです。
 お客様の正常なご使用状態で、万一故障した場合には、お買上げの
 販売店に必ず本保証書を提示の上、修理をご依頼ください。
 裏面の保証規定により、無料で修理いたします。

※印欄の記入のない場合には、有効とはなりませんから、必ず記入
 の有無をご確認ください。

商品名	MODEL RT-518		
保証期間	※お買上げ年月日		1 年間
	年	月 日から	
※ お客様	〒	TEL.	
	住所 氏名	様	
※ 販売店	店名住所	TEL.	

本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。



株式会社 **マルハマ**

神奈川県横浜市南区白妙町4-43-4

TEL 045(242)4375



AMラジオ/ステレオ内蔵
 UHF/FMマルチバンドレシーバー

MODEL RT-518

取扱説明書

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 未永くご愛用いただくために、この取扱説明
 書をよくお読みになり、正しくお使いくださ
 い。また、お読みいただいた後は、保証書と
 ともに大切に保管してください。



	ページ
1. 特長	1
2. 初めてご使用になる前に	2
3. 付属品の取付け方法	2
4. 使用上のご注意	3
5. 各部の名称とはたらき	4
6. 使用方法	7
1. エリア指定での受信	7
2. AMラジオ受信	9
3. マニュアル選局する場合	10
4. ダイレクト選局で受信する場合	10
5. プライオリティ受信する場合	12
6. メモリー機能について	13
7. 機能(FUNC)ボタン	14
8. 特殊コマンド	16
9. その他の機能	18
7. 受信周波数一覧	19
8. 主な仕様	20

情報受信機能をコンパクト・ボディに集約、ワイドな情報を超高感度でキャッチします。

しかも、最新のハイテク技術を導入したマイクロ・コンピュータ使用により、操作はいたって簡単です。

初めて受信機を操作される方も、ラジオ感覚でご使用になれます。

●ワイドなバンドを超高感度で受信するAMラジオ内蔵のUHF/FM受信機です。

AMのステレオ放送をステレオで聞くことができます。

さらに、ワイドなバンドを12のエリア(6エリア×2バンド)に設定することにより、聴きたいエリアをワンタッチで選択できます。

●超高速自動選局機能および自動選局スタート機能により、従来の受信機のような面倒な操作を解消しました。

電源を入れると直ちに自動選局を開始し、次々と電波をキャッチします。

●制御チャンネル飛び越し機能およびチャンネルパスメモリー(最大16チャンネル)を実装していますので、自動選局中は、不要なチャンネルを受信することはありません。

●プライオリティ・チャンネルとして速度取締り現場連絡波(350.10MHz)をメモリーしています。

他のバンドを受信中でも、プライオリティ・チャンネルを優先受信します。

●チャンネルメモリー・ダイレクト受信・チャンネルステップ切換え・メモリーシークなど多機能を実装しています。

●電源は本体内蔵のニッカド電池パックを使用していますので、電池の取り替えは不要です。

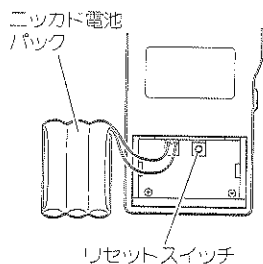
付属のACアダプター(充電器兼用)もご使用になれます。

●便利なストップウォッチ機能やゲーム機能を実装しています。

2. 初めてご使用になる前に

1. ご購入後、初めてご使用になる前に、内蔵のニッカド電池を充電してください。

電源スイッチがOFFになっていることを確認し、付属のACアダプターを外部電源端子に差し込んで充電してください。(充電時間約12時間)



2. 充電が完了したら本体背面の電池蓋を外し、内部にあるリセットスイッチを細い棒で押してください。

3. 付属品の取付け方法

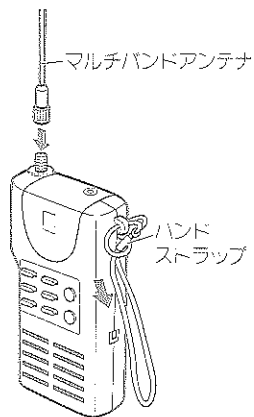
1. アンテナの取付け

付属のマルチバンドアンテナをアンテナ端子にねじ込んで取付けます。

*付属のマルチバンドアンテナはUHF用です。
AMラジオアンテナは本体に内蔵しています。

2. ハンドストラップの取付け

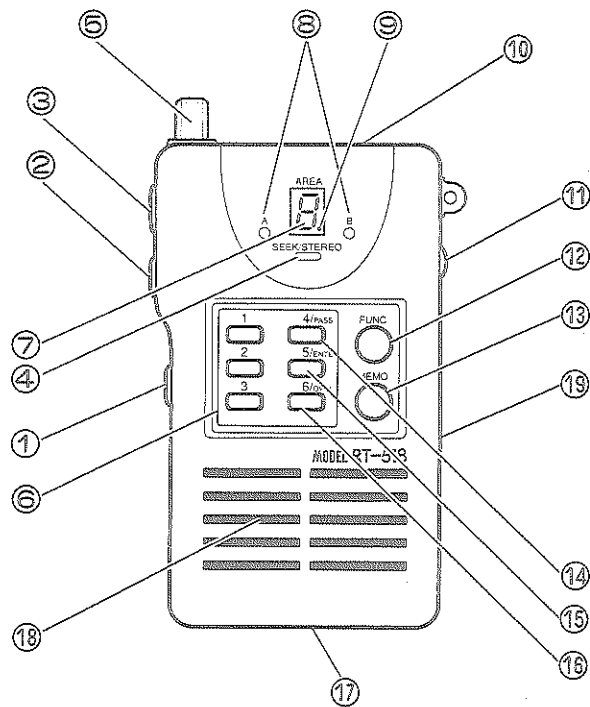
本体のハンドストラップ取付け穴に図の様に通して取付けます。



4. 使用上のご注意

1. 本機は精密部品を多数搭載しています。故障の原因になりますので、分解や改造はしないでください。また、急激な衝撃や振動を加えないでください。
2. 本機の外部電源電圧はDC12Vです。定格以外の電圧は絶対加えないでください。
3. ACアダプターなどの外部電源を接続したままで、ご使用になっている場合でも内蔵のニッカド電池に充電されますので、過充電にならない様にしてください。ご使用にならない場合は、ACアダプターなどの外部電源は外してください。
4. 本機を使用中に、雑音(ザー音)とは異なる信号音で受信状態になることがあります。この信号音は、デジタル通信や制御チャンネル、音声秘話装置などを使用した通信を受信した音で、本機の故障ではありません。デジタル化された通信を本機で受信しても音声で聴くことはできません。
5. 本機を高温・多湿になる場所や直射日光の当たる場所に長時間放置しないでください。故障や変形の原因になります。
6. テレビやラジオ・その他の無線局などの近くで使用されると、これらの機器の影響を受けることがありますので、離れた場所でご使用ください。
7. 電波法により、本機で受信された無線および電話の内容や存在を第三者に漏らしたり行動に移したりすることが禁止されていますので、厳重に注意してください。

5. 各部の名称とはたらき



①電源スイッチ

電源をON/OFFします。

他のボタンとの組み合わせにより、プライオリティ受信・マルチバンドシーク等の*特殊コマンド機能ができます。

* P.16「使用方法 8.特殊コマンド」を参照

②モニター(MONI)ボタン

○ 信中……スケルチをOFFします。

電波が弱くなって、音声が聴きづらい場合に押してください。

自動選局中…自動選局中にモニターボタンを押すと(自動選局が解除されて)手動選局モードになります。

その後はボタンを押すごとに、1ステップずつ上側のチャンネルを受信します。

③シーク(SEEK)ボタン

自動選局の開始ボタンです。

④シーク表示ランプ/ステレオ表示ランプ

自動選局(シーク)中はランプが点滅します。

自動選局が停止または解除になるとランプは消えます。

AMバンドで受信中にステレオ放送を受信した場合はランプが点灯します。

⑤アンテナ端子

SMA仕様のコネクタ付アンテナ端子です。

付属のマルチバンドアンテナを取付けます。

⑥エリア(1~6)選択ボタン

受信周波数範囲(エリア)の選択ボタンです。

聴きたいエリア番号(1~6)のボタンを押してください。

エリアボタンの1回押しでAバンド、2回押しでBバンドになります。

⑦エリア表示インジケータ

エリア選択ボタンにより指定されたエリアの番号(1~6)を表示します。

また、機能により周波数や時間を表示します。

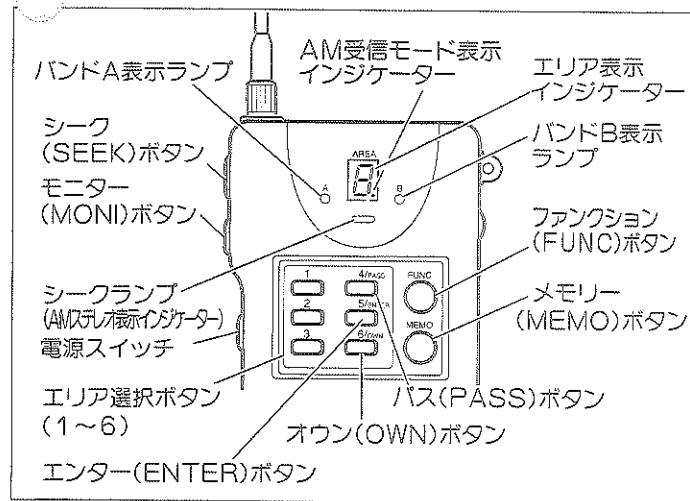
⑧バンド表示ランプ

エリア選択ボタンにより指定されたバンド(AまたはB)のランプが点灯します。

6. 使用方法

- ⑨ステレオ/モノラル AMモード表示インジケータ
AMラジオの受信モード表示インジケータです。
ステレオ受信モードの場合はインジケータが点灯します。
ファンクションボタン→エリア1ボタンでAM受信モード切換えができます。
- ⑩外部スピーカー(EXT. SP)端子:ステレオ ミニジャックφ3.5
付属のステレオイヤホンや別売の外部スピーカーなどを接続する時に使用します。
- ⑪音量調整ボリューム
- ⑫ファンクション(FUNC):機能ボタン
ダイレクト受信・チャンネルステップの切換え・ディマー・メモリーシークなどをおこなう時に使用する機能ボタンです。
- ⑬メモリー(MEMO)ボタン
パスメモリー:自動選局時の飛び越しチャンネルを最大16チャンネルメモリーできます。
チャンネルメモリー:最大16チャンネルをAバンドのエリア6内にメモリーできます。

- ⑭パス(PASS)ボタン
メモリーボタンと組み合わせて、チャンネルパスメモリーします。
- ⑮エンター(ENTER)ボタン
メモリーボタンと組み合わせて、周波数表示などをします。
- ⑯オウン(OWN)ボタン
メモリーボタンと組み合わせて、チャンネルメモリーします。
- ⑰リセットスイッチ(電池ケース内部)
マイコンを初期化するスイッチです。
- ⑱内蔵スピーカー
- ⑲外部電源端子(DC12V)
付属のACアダプターを接続します。



1. エリア(受信周波数範囲)指定での受信

- ①電源スイッチをONにします。
電源が入ると自動選局を開始します。
- ②エリア選択ボタンによりお聴きになりたいエリア番号(1~6)のボタンを押してください。
エリア選択ボタン(1~6)を押すと、エリア表示インジケータに指定したエリア番号が表示されます。
- ③バンド(AまたはB)を指定します。
エリア選択ボタン1回押してAバンド、2回押してBバンドの指定になります。
バンドを指定すると指定されたバンド表示ランプ(AまたはB)が点灯します。

④エリア(バンド)を指定すると、自動選局スタート機能により指定したエリアの最初のチャンネルより、自動選局を開始します。

使用しているチャンネルがあると、そのチャンネルで自動選局を停止して、受信状態となります。

自動選局中はシークランプが点滅します。

電波を受信して自動選局が停止するとシークランプは消えます。

⑤受信中のチャンネルが終了、または電波が非常に弱くなった場合は、次に使用しているチャンネルまで自動選局します。

⑥受信中の電波が弱くなり、音声途切れたりする場合は、モニターボタンを1回押してください。

モニターボタンを押すと、自動選局が解除されて、そのチャンネルで受信したままになります。

再び、自動選局させたい場合は、シークボタンを押してください。

2. AMラジオ受信

①AMラジオ放送をお聴きになる場合は、AMバンド(バンドAのエリア1)を指定してください。

AMバンドを指定すると、前に受信していたチャンネルで受信状態になります。

自動選局させたい場合はシークボタンを押してください。

②AMステレオ放送を聴く場合は、AM受信モードをステレオモードとしてください。

ファンクションボタンを押した後、エリア選択ボタンの1を押すとAM受信モードがステレオ↔モノラルに切り換わります。

(ステレオモードにすると、受信モード表示インジケータが点灯します。)

AMステレオ放送を受信するとAMステレオ表示インジケータが点灯します。

AMステレオ放送をステレオで聴く場合は付属のステレオイヤホンを接続してお聴きになってください。

ご注意

1. AMステレオ放送を受信している時に、電波が弱くて雑音が目立つときは、AM受信モードをモノラルモードにしてください。ステレオではなくなりますが、聴きやすくなります。
2. 電波状態により、AMステレオ放送でない時にAMステレオ表示インジケータが点灯することがあります。AMステレオ放送でない場合は、モノラルモードに切り換えてください。
3. レシーバーの向きによって受信状態が変わります。最も良く受信する方向でお聴きください。

3. マニュアル(手動)選局する場合

①「エリア指定での受信」の操作をおこなってください。

②モニターボタンを1回押してください。

モニターボタンを押すと自動選局が解除されて、マニュアル(手動)選局モードになります。

③その後は、モニターボタンを押すごとに、1ステップずつ上のチャンネルを受信します。

④自動選局させたい場合は、シークボタンを押してください。

4. ダイレクト選局で受信する場合

聴きたいチャンネル(周波数)をボタン操作により入力すると、そのチャンネルをダイレクト受信します。

ダイレクト選局で受信可能な範囲

AMバンド 522~1710 KHz

ハイバンド 786.00~970.00 MHz

ローバンド 347.70~440.40 MHz

①ファンクションボタンを押し、次にメモリーボタンを押すと、ダイレクト選局モードになります。

ファンクションボタンを押すと、エリア表示インジケーターが(F)の点滅をし、さらにメモリーボタンを押すと*数字が点滅します。

*AMバンドの場合は、1000 KHz帯の数字(0または1)、その他のバンドでは100 MHz帯の数字(3・4・7・8・9のいずれか)が点滅します。

②聴きたいチャンネル(周波数)をシークボタンおよびモニターボタンにより入力します。

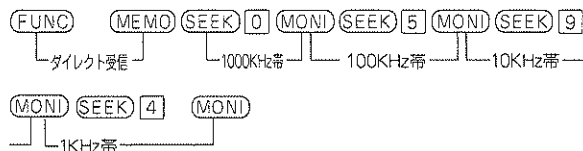
シークボタンを押すと数字が変わり、モニターボタンを押すと次の桁に移動します。

シークボタンにより希望する数字を出してからモニターボタンにより確定し、次の桁に移動します。

— AMバンドの場合 —

1000KHz帯より順番に1桁ずつ(1000KHz帯→100KHz帯→10KHz→1KHz帯の順番)入力してください。

例えば、594KHzのAM放送を受信したい場合



の順に入力します。

— その他のバンドの場合 —

100MHz帯より順番に1桁ずつ(100MHz帯→10MHz帯→1MHz帯→100KHz帯→10KHz帯の順番)入力してください。

③モニターボタンを押して、入力したチャンネル(周波数)の確認をします。

④間違いがなければ、エンターボタンを押します。

エンターボタンを押すと、入力したチャンネル(周波数)で受信状態になります。

入力したチャンネルがハイ・バンドの場合は(H)、ロー・バンドの場合は(L)がエリア表示インジケーターに表示されます。

5. プライオリティ受信する場合

—速度取締り現場連絡波(350.10MHz)の傍受—

1. 他のチャンネルを受信しながら350.10MHzを受信する場合

①電源スイッチをOFFにします。

②シークボタンを押したままで電源スイッチをONにしてください。

電源が入ると自動的に3秒間隔で350.10MHzの信号検出を行います。

信号検出時は、インジケータに(P)を表示します。

③350.10MHzの信号があれば、インジケータに(P)を表示して、受信状態になります。

④350.10MHzの信号が終了すると、受信前の状態にもどります。

*プライオリティの信号検出時は、受信中の音声は3秒間隔で途切れませんが、これは故障ではありません。

2. 350.10MHzのみ受信する場合

①電源スイッチをOFFにします。

②モニターボタンを押したままで電源スイッチをONにしてください。

電源が入るとインジケータに(P)を表示して、350.10MHzの受信待ち状態になります。

③350.10MHzの信号があれば、インジケータの(P)が点滅するとともに、アラーム音が鳴って、プライオリティ・チャンネルの受信をお知らせします。

3. プライオリティ受信を解除する場合は、電源スイッチをOFFにしてください。

6. メモリー機能について

①中のチャンネルをメモリーするチャンネルメモリーと、制御チャンネルなど不要なチャンネルをパスするチャンネルパスメモリーを実装しています。

1. チャンネルメモリー

①受信中のチャンネルをメモリーバンク(Aバンドのエリア6)に登録します。

②メモリーボタンを押した後、OWNボタンを押してください。

ブザー音が鳴り、インジケータが(E)を表示します。

③最大16チャンネルメモリーできます。

2. チャンネルパスメモリー

①不要なチャンネルをパスメモリーすると、自動選局時にパスメモリーしたチャンネルを飛び越し選局します。

②メモリーボタンを押した後、パスボタンを押してください。ブザー音が鳴り、インジケータが(P)を表示します。

③最大16チャンネルパスできます。

*AMバンドはチャンネルメモリーおよびチャンネルパスメモリーできません。

7. ファンクションボタン

ファンクションボタンと他のボタンとの組み合わせにより、8種類の機能があります。

ファンクションボタンを押した後に、他のボタンを押します。

① ファンクションボタン→エリア1ボタン

表示インジケータを減光の状態にします。

電源OFFにより解除します。

AMバンドの場合は、ステレオ↔モノラルのAMモード切換えになります。

② ファンクションボタン→エリア2ボタン

全てのブザー音を消します。

同じ操作(ファンクションボタン→エリア2ボタン)または、電源OFFで解除します。

③ ファンクションボタン→エリア3ボタン

自動車電話およびMCA業務無線のチャンネルステップを12.5KHzにします。

④ ファンクションボタン→エリア4ボタン

自動車電話およびMCA業務無線のチャンネルステップを25KHzにします。

⑤ ファンクションボタン→エリア5ボタン

自動選局スタート機能が解除されます。

自動選局させたい場合はシークボタンを押してください。

電源OFFにより解除します。

⑥ ファンクションボタン→エリア6ボタン

チャンネルメモリーされたチャンネルのみ受信します。

エリア選択ボタンおよび電源OFFにより解除します。

⑦ ファンクションボタン→シークボタン

自動選局の種類が変わります。

自動選局が停止して、そのチャンネルを8秒間受信した後に再び自動選局を開始します。

シークボタンおよび電源OFFにより解除します。

⑧ ファンクションボタンとモニターボタンの同時押し

マニュアル(手動)選局時にファンクションボタンを押しながらモニターボタンを押すと、モニターボタンを押すごとに1ステップずつ下のチャンネルを受信します。

モニターボタンのみを押すと、1ステップずつ上のチャンネルを受信します。

8. 特殊コマンド

電源スイッチと他のボタンとの組み合わせにより、特殊らきをします。

各操作ボタンを押しながら電源スイッチをONにします。

①ファンクションボタン→電源ON

ハイ・バンド(786.00~970.00MHz)を受信します。

エリア選択ボタンおよび電源OFFで解除します。

②メモリーボタン→電源ON

ロー・バンド(347.70~440.40MHz)を受信します。

エリア選択ボタンおよび電源OFFで解除します。

③エリア選択ボタン(1~6のいずれか)→電源ON

指定したエリア順に自動選局します。

最大6エリア指定可能です。

電源OFFで解除します。

④エリア選択ボタン(1と4)→電源ON

ルーレットゲームになります。

エリア表示インジケータがルーレットしますのでエリア選択ボタンで止めます。

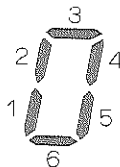
押した番号とルーレット番号が合うとブザー音が鳴ります。

ブザー音2回で当り。

ブザー音3回ははずれ。

電源OFFで解除します。

ルーレット番号(1~6)



⑤エリア選択ボタン(2と5)→電源ON

エリア指定のサイコロゲームとなります。

エリア表示インジケータが1~6まで順に変わりますので、エリア選択ボタンで止めます。

止まったエリア番号で自動選局を開始します。

⑥エリア選択ボタン(3と6)→電源ON

10分までのストップウォッチおよび6分までのダウンタイマーになります。

ストップウォッチはシークボタンによりスタート/ストップします。

ダウンタイマーの時間設定はエリア選択ボタンにより指定し、シークボタンを押すと、カウントダウンを開始します。

電源OFFで解除します。

9. その他の機能

①受信中のチャンネルの周波数表示

メモリーボタンを押した後、エンターボタンを押すと、エリア表示インジケータに※数字が点滅します。

※AM/バンドの場合は1000kHz帯の数字(0または1)、その他のバンドでは100MHz帯の数字(3・4・7・8・9のいずれか)が点滅します。

その後はシークボタンを押すごとに1桁ずつ表示します。

例えば、AM/バンドの場合は、0→5→9→4の順に表示があれば594kHzを受信中です。

その他のバンドの場合は、3→8→0. →2→2→5の順に表示があれば、380.225MHzを受信中です。

②オートディママー機能

電池の消耗を少なくする為、5秒間無操作の場合は、エリア表示インジケータの表示を自動減光します。

③充電表示機能

エリア表示インジケータが点滅し、アラーム音「ピッピッ」が2秒間隔で鳴っている場合は、電池が消耗していますので、付属のACアダプターを接続して、内蔵のニッケル電池の充電をおこなってください。

(充電時間：約10～12時間)

7. 受信周波数一覧

バンド	エリア	受信周波数(MHz)	受信バンド	チャンネル数(kHz)
A	1	522～1710 kHz	AMラジオ/ステレオ	9
	2	870.00～885.00	NTT自動車電話基地局	12.5/25
	3	860.10～869.90	新電々系自動車電話基地局	12.5/25
	4	380.20～381.30	特定小電力コードレス電話	12.5
	5	899.00～905.00	パーソナル無線	12.5
	6	365.55～399.00 421.50～422.30 440.00～440.40 チャンネルメモリー	道路公団無線 特定小電力トランシーバー チャンネルメモリー (16チャンネル)	12.5
B	1	431.50～440.00	アマチュア無線	10
	2	905.00～940.00 915.10～924.90	NTTおよび新電々系 自動車電話移動局	12.5/25
	3	834.00～838.00 850.00～860.00	MCA業務無線基地局	12.5/25
	4	830.00～834.00 885.00～889.00	空港無線電話、航空機 公衆電話、マリネットホン	12.5
	5	889.00～899.00	JSMR無線移動局 (パーソナル無線)	12.5
	6	347.70～349.15 352.20～352.75 355.60～357.50 360.00～365.70	警活系警察無線(新、旧) JR列車、海上保安庁無線	12.5
プライオリティ		350.10	速度取締連絡無線	

8. 主な仕様

- 受信周波数……522~1710 KHz
347.7~440.4 MHz
786.0~970.0 MHz
- 送波方式……AM/FM-N
- 受信方式……ダブルスーパーヘテロダイン方式
- 受信感度……0.2 μ V 12dB SINAD
- メモリー数……チャンネルメモリー 16CH
パスメモリー 16CH
- 電源電圧……DC12V(外部電源)
DC3.6V(内蔵ニッカド電池)
- 消費電流……50mA(無信号時)
- 動作温度範囲……-10 $^{\circ}$ C~+60 $^{\circ}$ C
- 外形寸法……60(W) \times 27(D) \times 105(H)mm(突起部は除く)
- 重量……140g

付属品

マルチバンドアンテナ UHF用	1個
ニッカド電池パック	1個(本体内蔵)
ACアダプター(充電器兼用)	1個
ステレオイヤホン	1個
ハンドストラップ	1本

保証規定

1. 保証期間内(お買上げ日より1年間)に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
2. 保証期間中に修理を依頼される場合は、製品に保証書を添えて、お買上げの販売店に修理を依頼してください。
3. つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
(イ) 使用上の誤り、製品に改造を加えた場合や当社指定のサービス店以外修理された場合
(ロ) お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、公害、異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)及びその他天災地変などによる故障及び損傷
(ニ) 保証書のご提示がない場合
(ホ) 保証書の指定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
4. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

修理メモ